

経尿道的 前立腺切除の手術を受けられる患者さまへ(2)

月 日	／	／ ～ ／	／	／ ～ ／
経 過	1日目	2～4日目	5日目	6日目～退院日
達成目標	尿の流出が良好である 38.0℃以上の発熱がない 術後の安静が保てる	おしっこの管が抜ける 尿がスムーズに出る 転倒・転落しない	尿がスムーズに出る 転倒・転落しない	尿がスムーズに出る 転倒・転落しない 37.5℃以上の熱がない
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置・検査	朝、採血があります。 手術の時からおしっこの管が入っています。 水分はたくさんとるようにしましょう。 便が出にくい場合は、下剤をお渡しします。 便秘でいきみが強いと出血の原因にもなります。 点滴は20時頃まであります。 	管は回診時に抜けますが、抜ける日は主治医が決めます。 管が抜けたら、名前の書いてあるビンに、毎回おしっこをためていきましょう。(量や色を観察していきます) 泌尿器外来で尿波形(おしっこの出方)の検査があります。 午後におしっこに行きたくになったらナースステーションに来てください(術後4日目頃) 水分はたくさん飲むようにしましょう。 	 尿がスムーズに出て発熱がなければ退院となります。 	
活動・安静度	朝食時から、座れます。 状態によって許可がでない場合もあります。	回診後に歩行の許可がでます。 動くことによって、おしっこに血が混じったり、尿の血が濃くなる場合がありますが、尿がきちんとであれば問題ありません。		
食 事	今日1日はお粥と柔らかいおかずの食事です。	普通食に戻ります。		
清 潔	朝うがいと顔を拭くタオルをお持ちします。 タオルで体を拭きます。看護師が手伝います。 尿の管が抜けるまで管の周囲を洗浄します。	タオルを配りますので、それだからだを拭きましょう。 おしっこの管が抜けましたら、シャワーができます。		
患者様およびご家族への説明 在宅支援復帰計画 総合的な機能評価	毎日、午前中に回診があります。 土日・祝日もあります。		退院計画書に沿って説明をします。 水分を多くとりましょう。 お酒は医師の許可があるまではやめましょう 自転車・バイクに乗る場合は医師に相談しましょう	